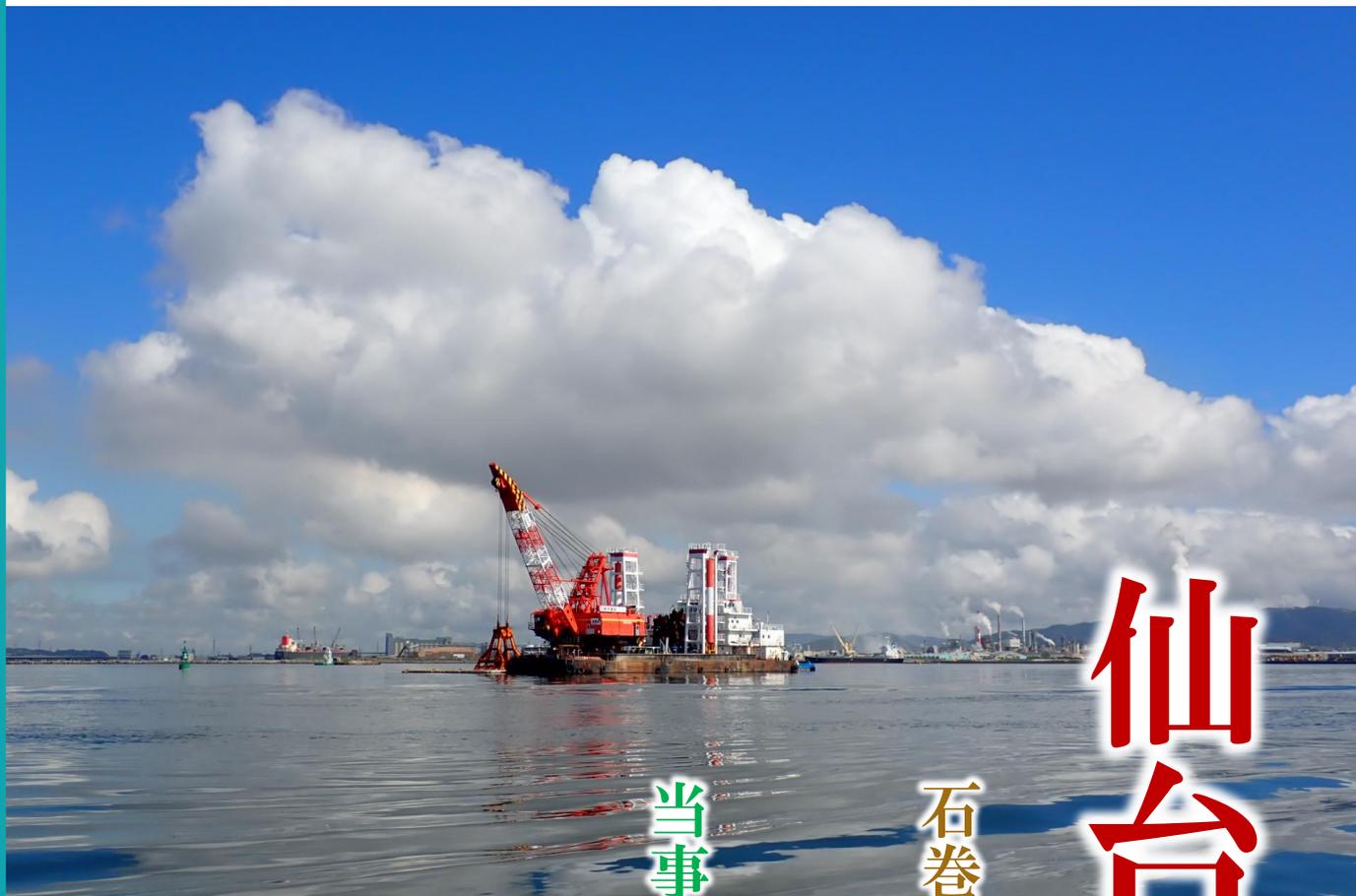


創刊

しおみな!

～みちのく港ニュース～

2025
夏号



仙台塩釜港

石巻港区の工事を紹介!

石巻港区で浚渫工事を開始しました!

本号から石巻港区の事業について
進捗状況をお届けします

当事務所の歴史について

ご存じですか?

事務所創設〜現在までを

振り返ります!



しゅんせつ 石巻港区 浚渫工事開始!

仙台塩釜港石巻港区では、6月16日から浚渫工事を開始しました。浚渫工事とは、海底に溜まった土を掘ることで水深を確保し、大きな船が安全に港に出入りできるようにする工事です。

浚渫工事を行うにあたってはグラブ浚渫船という専用の作業船を使用する必要がありますが、今回は神奈川県横浜港から回航してきました。

グラブ浚渫とは、海底にグラブバケットという「土砂を掴む装置」を降ろして、海底の土砂を掴み、取り除く作業です。

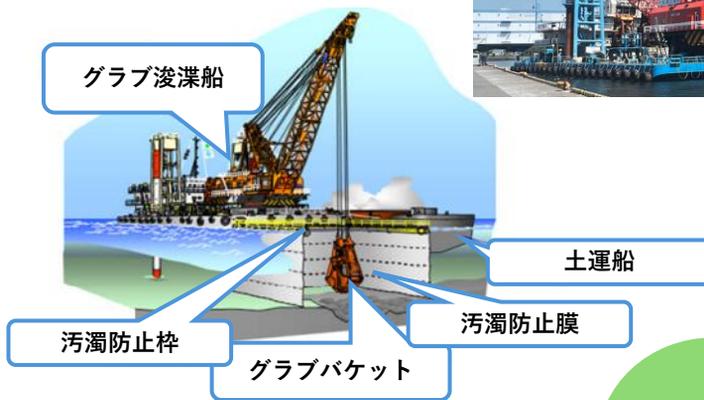
Check!

今回のように大きな作業船が来るときは、SNSにて発信しているので下記リンクやQRコードからご覧ください!

作業の進捗状況は随時更新していきます!



↓グラブ浚渫作業状況図



役割 歴史

塩釜港湾・空港整備事務所のあゆみ

当事務所は、「仙台港区」「塩釜港区」「松島港区」「石巻港区」の4つの港区から成る東北地方唯一の国際拠点港湾「仙台塩釜港」を整備する事務所です。

当事務所の歴史は、さかのぼること大正時代。大正6年7月に、「内務省仙台土木事務所塩釜港修築事務所」として塩釜市内に設置され、昭和43年に多賀城市へ移転し、平成15年に現在の事務所名に改称となりました（左表を参照）。東日本大震災時には、燃料不足解消のために海の漂流物や沈下物を除去する作業を通じてタンカーの入港を可能にするなど、震災からの復旧・復興事業の推進に全力を挙げてきました。

大正、昭和、平成、令和の4時代にわたり、地域の皆様と力を合わせて地域経済の発展を支え、港づくりを進めてまいりました。これからも、人々の未来の安全と、豊かな暮らしを守る「地域に密着した港づくり」に努めてまいります!

当事務所の年表

大正6年	内務省仙台土木出張所塩釜港修築事務所設置
昭和27年	運輸省第二港湾建設局塩釜港工事事務所に改称
昭和43年	事務所、塩釜市から多賀城市へ移転
平成9年	塩釜港湾空港工事事務所に改称
平成13年	国土交通省 東北地方整備局設置
平成15年	塩釜港湾・空港整備事務所に改称
平成23年3月	東日本大震災（津波により1階浸水）
平成24年12月	新庁舎完成
平成25年1月	新庁舎において業務開始
平成25年8月	多賀城市と災害協定を締結（一時避難ビル指定）



現在（2025年）の当事務所

2011年の当事務所



国土交通省 東北地方整備局
塩釜港湾・空港整備事務所

〒985-0843 宮城県多賀城市明月1-4-6
TEL:022-362-6211

石巻港出張所

〒986-0874 石巻市双葉町6-42-10
TEL:0225-94-1643



当事務所HPで各港区について知ることができます!
HP: <https://www.pa.thr.mlit.go.jp/shiogama/>



ご意見・ご感想をお聞かせください。